

平成22年11月9日
行政刷新会議

過去の事業仕分け等の反映状況の検証結果を踏まえた
対応について

事業仕分け第3弾（後半）の再仕分けの対象となる事業については、関係府省からのヒアリングや事業シートのチェック、現場の実態を把握するための現地調査等を通じ、対象事業候補の選定を行ってきた。

候補の選定過程においては、公開の場で再仕分けを行う事業以外にも、別紙の指摘内容のとおり、事業仕分け第1弾、第2弾及び行政事業レビューの評価結果や取りまとめコメントの指摘の平成23年度概算要求への反映が不十分と見られる事業があった。こうした事業の存在を放置すれば、政権の基盤をなす最重要施策であり、今まで国民に見えなかった予算編成過程を明らかにし、行政の透明性を高め、無駄の根絶を図るという事業仕分けの意義を損なうおそれがある。

このため、関係府省・部局に対し、平成23年度予算編成過程において、広く国民に対する説明責任を果たしつつ、別紙の指摘を踏まえた適切な対応を行うことを求める。

内閣府

事業名等	政府広報
事業仕分け結果等	○事業仕分け第1弾 事業番号1-16 「政府広報」 ・評価結果：予算要求の縮減（半額） ・とりまとめコメント 政府広報の必要性は多くの評価者が認識したが、内容や手法について抜本的な見直しを行うとともに、予算面でも大幅な見直しが必要である。 よって、当ワーキングでは、予算要求額を半額に縮減することを結論とする。
指摘内容	平成22年度予算は、概算要求に対し42%の縮減、平成23年度概算要求は、同44%の縮減にとどまっており、事業仕分け第1弾の評価結果に則した予算及び予算要求の縮減（半額）が行われていない。

事業名等	沖縄における産業振興（観光） 高度観光人材育成モデル事業 沖縄２１世紀ビジョン推進「万国津梁」人材育成事業
事業仕分け結果等	○行政事業レビュー公開プロセス 事業番号６８ 「高度観光人材育成モデル事業」 ・公開プロセスの結論：大幅な改善を要し、一部事業の廃止を検討する。 ・とりまとめコメント ・グランドデザインたる沖縄振興計画や観光計画との関連性、具体の目標設定の妥当性が低い。 ・個別の事業の成果や費用対効果の説明が不十分。特に、セミナー、トップスクール、文化資源は廃止も含め見直しが必要。
指摘内容	「高度観光人材育成モデル事業」は平成２２年度限りで廃止された。 その一方で、平成２３年度特別枠での要望においては、廃止事業で行っていたものと同様の海外の企業・大学院等への派遣・留学や、中核人材や若手人材を対象に実施する研修事業を行うための基金を沖縄県に造成する「沖縄２１世紀ビジョン推進「万国津梁」人材育成事業（高度な産業人材育成事業）」が新規要望されており、行政事業レビュー公開プロセスにおける指摘事項等を踏まえた対応が十分に行われているとは言い難い。

事業名等	「アジア青年の家」事業 沖縄２１世紀ビジョン推進「万国津梁」人材育成事業
事業仕分け結果等	○行政事業レビュー公開プロセス 事業番号７４ 「「アジア青年の家」事業」 ・公開プロセスの結論：部分的な改善を要する。 ・とりまとめコメント ・中長期的な効果の検証とフォローアップをする必要。 ・海外から或いは本土から沖縄に集まって３週間行うというあり方が妥当かどうか、他の手法がないか検討する必要。
指摘内容	「「アジア青年の家」事業」は平成２２年度限りで廃止された。 その一方で、平成２３年度特別枠での要望においては、廃止事業で行っていたものとほぼ同様のアジア・太平洋地域の優秀な高校生を沖縄に招聘し、沖縄の高校生等と国際交流を深め、沖縄の若者の人材育成支援を行うための基金を沖縄県に造成する「沖縄２１世紀ビジョン推進「万国津梁」人材育成事業（高校生の国際交流事業）」が新規要望されており、行政事業レビュー公開プロセスの結論及びとりまとめコメントを踏まえた対応が十分に行われているとはいえない。

事業名等	沖縄における産業振興（観光） 文化資源活用型観光戦略モデル構築事業 文化観光戦略推進事業
事業仕分け結果等	○行政事業レビュー公開プロセス 事業番号70 「文化資源活用型観光戦略モデル構築事業」 ・公開プロセスの結論：大幅な改善を要し、一部事業の廃止を検討する。 ・とりまとめコメント ・グランドデザインたる沖縄振興計画や観光計画との関連性、具体の目標設定の妥当性が低い。 ・個別の事業の成果や費用対効果の説明が不十分。特に、セミナー、トップスクール、文化資源は廃止も含め見直しが必要。
指摘内容	「文化資源活用型観光戦略モデル構築事業」は平成22年度限りで廃止された。 一方、平成23年度には、文化・芸能を活用し、観光誘客が期待できる持続可能な地域主体のイベントの事業化支援及び当該イベントを核とした旅行プロモーションの実施や、有識者による評価及び課題の抽出・解決に向けた提言など、廃止事業で行っていたものと同様の事業を補助する「文化観光戦略推進事業」が規模を拡充して新規に要求されており、行政事業レビュー公開プロセスにおける指摘事項等を踏まえた対応が十分に行われているとは言い難い。

事業名等	沖縄における産業振興（雇用） 雇用戦略プログラム推進事業
事業仕分け結果等	○行政事業レビュー公開プロセス 事業番号 73 「雇用戦略プログラム推進事業」 ・公開プロセスの結論：大幅な改善を要する。 ・とりまとめコメント ・人材養成の費用対効果に疑問がある。 ・どのような人材を養成するのかは、グランドデザインの中での位置づけが必要。
指摘内容	費用対効果の測定や沖縄の雇用拡大のためのグランドデザインが描けておらず、また、既存の事業を前提とした積算の厳格化や助成要件の見直しにとどまっており、行政事業レビュー公開プロセスの結論及びとりまとめコメントに則した大幅な改善が行われているとは言い難い。